

熊本県の肉用鶏農場から 高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出 されました！(国内5例目)

【概要】

- ・熊本県南関町 肉用鶏 約6.7万羽
- ・簡易検査および遺伝子検査で陽性。
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

＜今年も昨シーズン並みの発生が懸念されます＞

※渡り鳥が池、干潟等に飛来するこの時期は全国的にウイルスが持ち込まれる可能性が高く、**全国いずれの地域**においても**発生リスク**があります。

＜農場出入口でのウイルス侵入防止対策＞

※農場出入口は、**バイオセキュリティのかなめ**です。**人の出入り**に注意し、衛生管理区域に出入りする**車両消毒**等が確実に実行されていることが大切です。

①農場への人・車両の入場制限

- ・農場への人・車両の入場は**必要最小限**。
- ・農場の入口(門)に「部外者立入り禁止」等の**看板を設置**。

②入場車両の消毒

- ・農場入口に車両消毒装置(ゲート式車両消毒装置、動力噴霧機、踏込消毒槽、**石灰帯**)を設置し、農場へ入場する**車両を消毒**。

③農場専用衣服・靴等への更衣

- ・交換前の衣服・履物等の汚れが交換後の衣服・履物等に伝播(**交差汚染**)しないように。

①早期発見・早期通報

②家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認

③ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した

農場内及び家きん舎内への**侵入防止対策**の徹底

④農場周辺の**消石灰散布**など消毒の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018